

テニス大会出場時の服装と用具のコード(JTAルールブック抜粋)

2022/4/15

横浜市民大会にて試合に参加する時にはプレーヤーはテニスウェアを着用しなければならない。

その際、JTAルールブックに記載されたロゴ規程を可能な限り遵守すること。尚、ウェアの適否はレフェリーが最終判断をし、必要に応じてアンパイアまたはレフェリーより服装または用具の交換を指示される。

シャツ セーター 上着	男子	両方の袖それぞれに39cm以内のコマーシャルロゴ又は製造業者ロゴを2つ。 コマーシャルロゴは39cm以内の1パッチに2つまで付けられる。 文字のない製造業者ロゴは77.5cm以内で1つでも複数繰り返しでも袖またはわきの縫い目のどちらかに付けてよい。
	女子	袖ありおよび袖なしシャツの前身頃または襟に39cm以内の製造業者ロゴまたはコマーシャルロゴを2つ。前身頃と襟に1つだけの場合は、後ろ身頃に26cm以内の製造業者ロゴを1つ付け加えてよい。そのロゴには文字も許される。
	女子	両方の袖それぞれに26cm以内のコマーシャルロゴと26cm以内の製造業者ロゴを各1つ。 文字を入れてもよい。文字の無い製造業者ロゴは77.5cm以内で1つでも複数繰り返しでも袖またはわきの縫い目のどちらかに付けてよい。
	女子	袖なしのシャツの前身頃には26cm以内のコマーシャルロゴを2つ。文字を入れてもよい。 袖ありおよび袖なしシャツの前後の身頃と襟に13cm以内の製造業者ロゴを2つまたは26cm以内を1つ。文字を入れてもよい。
ショーツ スコート パンツ	男子	13cm以内の製造業者ロゴを前後どこにでも2つ、または26cm以内の製造業者ロゴを前に1つ後ろに1つ。文字を入れてもよい。コンプレッションショーツ・コンプレッションスリーブには13cm以内の製造業者ロゴを2つ、または26cm以内を1つ。
	女子	13cm以内の製造業者ロゴを前後どこにでも2つ、または26cm以内の製造業者ロゴを1つ。 レギンスには13cm以内の製造業者ロゴを1つ。 太ももの中央よりも長い丈のレギンスには、スコートやパンツ無しでの着用可。その場合は、13cm以内の製造業者ロゴを2つまたは26cm以内の製造業者ロゴを1つ。
ワンピース		ウェストから上部はシャツ、下部はスコートと見なす。
ソックス	男子	製造業者ロゴの大きさと数に制限はない。
	女子	数に制限はないが、ソックスの製造業者ロゴの大きさは13cm以内。文字を入れてもよい。
ラケット		フレームとストリングへの製造業者ロゴは大きさと数の制限はない。
帽子 ヘッドバンド リストバンド	男子	帽子・ヘッドバンドは26cm以内の製造業者ロゴを1つ。26cm以内のコマーシャルロゴ1つは頭部の側面につける。リストバンドは26cm以内の製造業者ロゴを1つ。
	女子	リストバンドは19.5cm以内の製造業者ロゴを1つ。帽子・ヘッドバンドは19.5cm以内の製造業者ロゴを前に1つ。19.5cm以内のコマーシャルロゴを頭部の側面に1つ。
バッグ タオル その他 装備品 及び道具類	男子	テニス製品製造業者ロゴは数と大きさに制限なし。 バッグに1つ39cm以内のコマーシャルを2つ。 ATPラインの入ったラケットバッグの使用可。
	女子	テニス製品製造業者ロゴは数と大きさに制限なし。 バッグ1つに26cm以内のコマーシャルロゴを2つ。
マスク	男子	26cm以内の製造業者ロゴを1つ。
	女子	19.5cm以内の製造業者ロゴを1つ。